

☆学習課題：情報化の進展にともなって、どのような人権上の課題や権利が主張されたのか。

☆学習活動

教科書 P62～63

STEP①：教科書の内容を参考に、表を完成させなさい。

新しい人権：情報化の進展にともなって日本国憲法には直接的に規定されていない権利。	
※日本国憲法第13条「生命、自由及び幸福追求に対する国民の権利」（幸福追求権）を根拠としている	
（知る）権利	情報を手に入れる権利。 国や地方で（情報公開）制度が設けられている。
（プライバシー）の権利	個人の私生活に関する情報を公開されない権利。 国や地方では（個人情報保護）制度が設けられている。

STEP②：資料3から、年々どのような推移をしているか、近年では何の割合が占めているか書きなさい。

インターネットによる人権侵犯事件の件数が増加しており、その大半がプライバシーの侵害と名誉棄損である。

STEP③：インターネットをよりよく活用するためには、どのような注意が必要か、プライバシーの権利の視点から書きなさい。

インターネットは、だれもが簡単に情報を発信できるようになったため、プライバシーの権利などを侵害する違法な情報が流出したり、他人の名誉を傷つける無責任な言論や差別的な表現が発信されたりすることがあることを理解して、慎重に利用することが必要である。

☆まとめ

----- ----- ----- -----

☆振り返り

----- ----- -----

★最後に語句プリント（別紙）で内容をマスターしましょう★